

2017年6月期 第1四半期 決算補足資料

2016.11.11

日本工営株式会社

IRに関するお問い合わせ：経営企画部 コーポレートコミュニケーション室 03-5276-2454

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は経済情勢等様々な不確定要因により、これらの予想数値と異なる場合があります。

2017年6月期 第1四半期実績

| (単位:百万円) | 2016.6期 第1四半期 実績 | 2017.6期 第1四半期 実績 | 前年同期 増減 | 前年同期 比率 | 2017.6期 第1四半期 参考値(*2) | 前年同期 比率 |
|----------------------|------------------------|------------------------|------------|------------|-----------------------------|------------|
| 受注高(*1) | 21,555 | 35,915 | 14,360 | 166.6% | 33,109 | 153.6% |
| 売上高 | 8,811 | 12,282 | 3,470 | 139.4% | 9,021 | 102.4% |
| 売上総利益 | 2,012 | 3,903 | 1,891 | 194.0% | 2,466 | 122.5% |
| 営業利益 | ▲ 2,050 | ▲ 1,663 | 386 | - | ▲ 1,740 | - |
| 経常利益 | ▲ 2,070 | ▲ 1,569 | 501 | - | | |
| 親会社株主に帰属 する四半期純利益 | ▲ 1,519 | ▲ 1,208 | 311 | - | | |

(*2)都市空間事業の数値を除いた場合の参考値

- 受注高は、エジプト国カイロでの大型案件受注により、前年同期を大幅に上回る
- 売上高は、既存事業は前年同期並み、BDP社の売上計上で前年同期を大幅に上回る
- 営業利益は、季節性により売上・利益の大部分が下半期に計上されるため損失計上だが、コンサルタント海外事業と電力エンジニアリング事業が牽引し、前年同期より改善

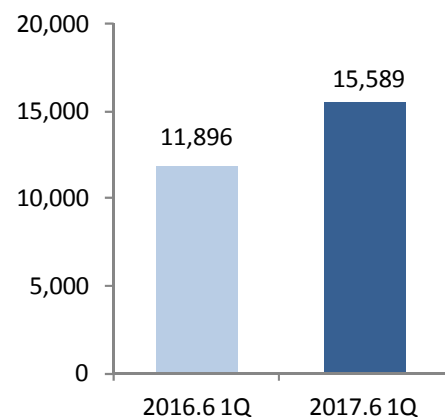
(*1)今期より、受注高の算出基準を変更しております。詳細は、当資料9ページをご確認ください。2016年6月期第1四半期実績についても同様の基準にて算出した数値を記載しております。

セグメント別実績(受注高)

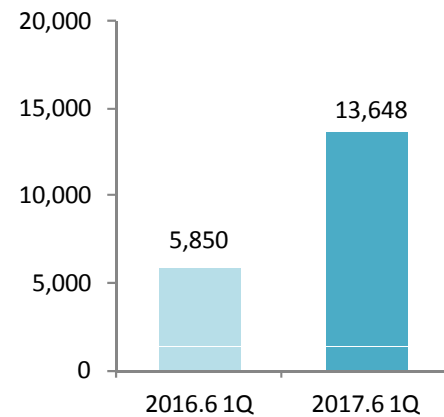
| (単位:百万円) | 2016.6期 第1四半期 実績 | 2017.6期 第1四半期 実績 | 前年同期 増減 | 前年同期 比率 |
|------------|---------------------|---------------------|------------|------------|
| 受注高(*1) | 21,555 | 35,915 | 14,360 | 166.6% |
| コンサルタント国内 | 11,896 | 15,589 | 3,693 | 131.0% |
| コンサルタント海外 | 5,850 | 13,648 | 7,798 | 233.3% |
| 電力エンジニアリング | 3,808 | 3,866 | 58 | 101.5% |
| 都市空間 | - | 2,806 | 2,806 | - |
| その他 | 0 | 4 | 4 | 552.0% |

(*1)今期より、受注高の算出基準を変更しております。詳細は、当資料9ページをご確認ください。2016年6月期第1四半期実績についても同様の基準にて算出した数値を記載しております。

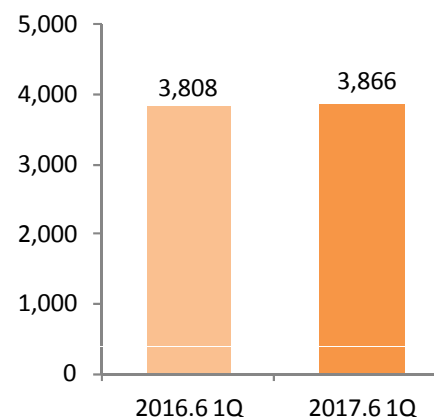
■コンサルタント国内



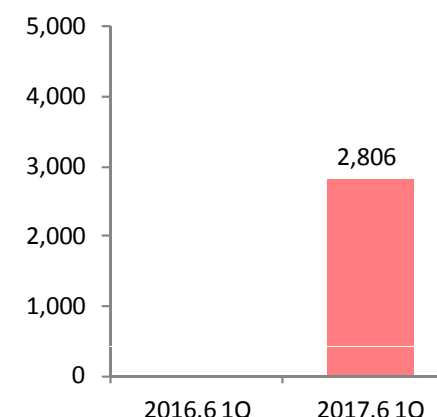
■コンサルタント海外



■電力エンジニアリング



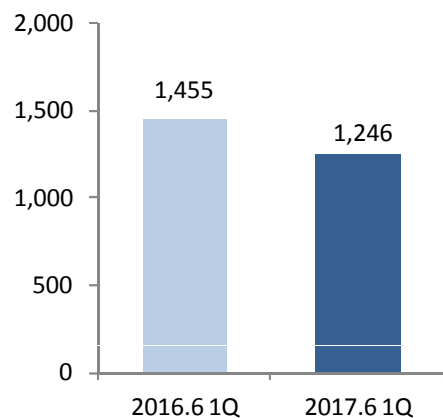
■都市空間



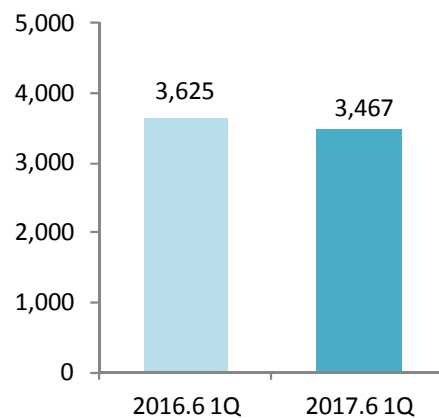
セグメント別実績(売上高)

| (単位:百万円) | 2016.6期 第1四半期 実績 | 2017.6期 第1四半期 実績 | 前年同期 増減 | 前年同期 比率 |
|------------|---------------------|---------------------|--------------|---------------|
| 売上高 | 8,811 | 12,282 | 3,470 | 139.4% |
| コンサルタント国内 | 1,455 | 1,246 | ▲ 208 | 85.7% |
| コンサルタント海外 | 3,625 | 3,467 | ▲ 157 | 95.7% |
| 電力エンジニアリング | 3,558 | 4,134 | 576 | 116.2% |
| 都市空間 | - | 3,260 | 3,260 | - |
| 不動産賃貸 | 145 | 116 | ▲ 28 | 80.5% |
| その他 | 27 | 55 | 28 | 202.1% |

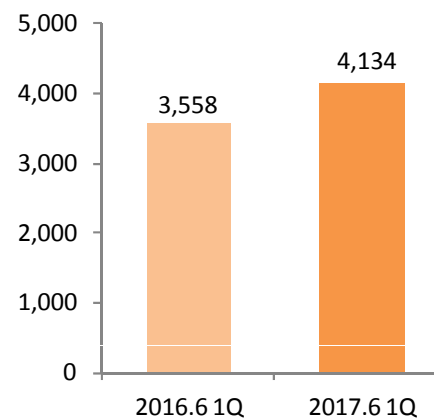
■コンサルタント国内



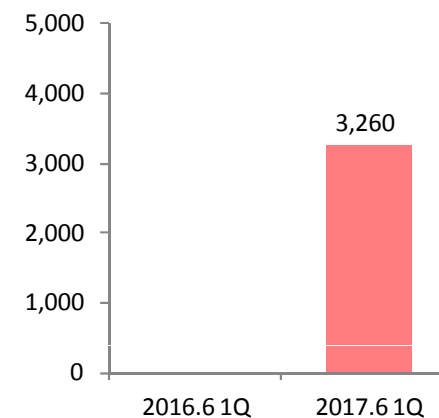
■コンサルタント海外



■電力エンジニアリング



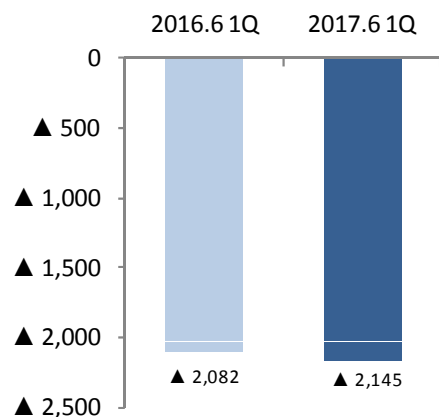
■都市空間



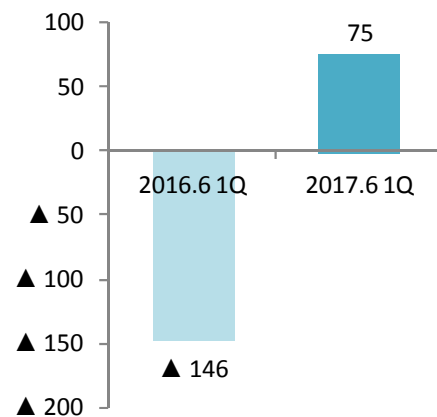
セグメント別実績(営業利益)

| (単位:百万円) | 2016.6期 第1四半期 実績 | 2017.6期 第1四半期 実績 | 前年同期 増減 | 前年同期 比率 |
|-------------|---------------------|---------------------|------------|------------|
| 営業利益 | ▲ 2,050 | ▲ 1,663 | 386 | - |
| コンサルタント国内 | ▲ 2,082 | ▲ 2,145 | ▲ 63 | - |
| コンサルタント海外 | ▲ 146 | 75 | 222 | - |
| 電力エンジニアリング | 556 | 806 | 249 | 144.8% |
| 都市空間 | - | 76 | 76 | - |
| 不動産賃貸 | 112 | 91 | ▲ 20 | 81.5% |
| 全社費用 | ▲ 490 | ▲ 568 | ▲ 77 | - |

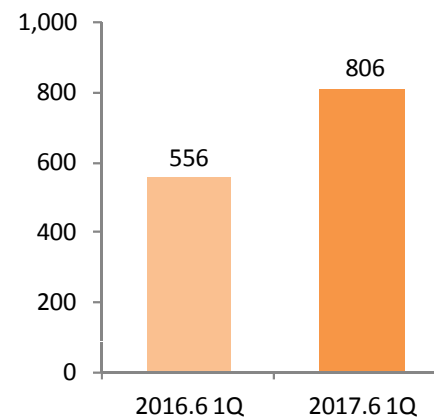
■コンサルタント国内



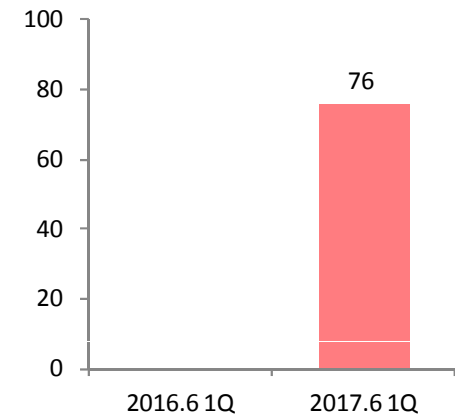
■コンサルタント海外



■電力エンジニアリング



■都市空間



セグメント別概況(1)

コンサルタント国内

- 受注高は、前倒し発注の獲得好調および海外大型案件受注により、前年同期を上回る
(※カイロ地下鉄案件の日本シビックコンサルタント(株)受注分約20億円は、コンサルタント国内に計上)
- 売上高は、契約工期到来案件の減少で繰越案件が増加したことにより前年同期を下回る
- 営業利益は、減収に伴い若干の減益も、生産性向上の取組みは順調

コンサルタント海外

- 受注高は、大型案件受注により、前年同期を大幅に上回る
(※カイロ地下鉄案件の日本工営(株)の受注分約80億円を計上)
- 売上高は、交通運輸セクターを中心とするアジア地域の案件が堅調に進捗し、前年同期並み
- 営業利益は、大型案件の施工監理ステージの増加に伴い、第1四半期時点で黒字化

電力エンジニアリング

- 受注高は、電力会社の変電・発電設備更新・改修需要が高く、前年同期並み
- 売上高は、大型の変電所制御システム案件等が複数完工したため、前年同期を上回る
- 営業利益は、業務効率化の取組みが進展し、前年同期を上回る

セグメント別概況 (2)

都市空間

- 受注高は、年間計画に対して順調に進捗
- 売上高は、一部で英国のEU離脱による影響が懸念されたものの、ポンド建てでの前年同期比は約+5%と、事業は好調に推移
- 営業利益は、のれんおよび無形固定資産の償却後も黒字を確保

1Q実績レート 1£=154.3円 (2017年6月期計画レート1£=160円)

※BDP社は3か月ずれでの連結となるため、当第1四半期(2016年7~9月)は、2016年4~6月の3か月分の業績を連結しております。

BDP.



BDP社マンチェスターオフィス

| | |
|---------|---|
| •名称 | BDP Holdings Limited |
| •所在地 | Manchester, UK |
| •売上高 | 84.4百万ポンド(2015年12月期) |
| •EBITDA | 8.5百万ポンド(2015年12月期) |
| •償却費 | 償却費は、2017年6月期は約10億円 - のれん:約5億円/20年償却 - その他無形固定資産:5億円強 |

2017年6月期 通期見通し

2017年6月期の通期見通しに変更はなし。

| (単位:百万円) | 2016.6期 通期実績 | 2017.6期 通期見通し | 前年同期 増減 | 前年同期 比率 |
|---------------------|-----------------|------------------|---------------|---------------|
| 受注高 | 87,768 | 104,000 | 16,231 | 118.5% |
| 売上高 | 81,865 | 105,000 | 23,134 | 128.3% |
| - コンサルタント国内 | 40,778 | 45,000 | 4,221 | 110.4% |
| - コンサルタント海外 | 22,070 | 26,000 | 3,929 | 117.8% |
| - 電力エンジニアリング | 17,522 | 18,500 | 977 | 105.6% |
| - 都市空間 | - | 14,000 | 14,000 | - |
| 営業利益 | 4,723 | 6,000 | 1,276 | 127.0% |
| - コンサルタント国内 | 2,956 | 3,200 | 243 | 108.2% |
| - コンサルタント海外 | 1,156 | 1,600 | 443 | 138.3% |
| - 電力エンジニアリング | 3,048 | 3,100 | 51 | 101.7% |
| - 都市空間 | - | 600 | 600 | - |
| 経常利益 | 4,365 | 6,300 | 1,934 | 144.3% |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 1,823 | 3,600 | 1,776 | 197.4% |

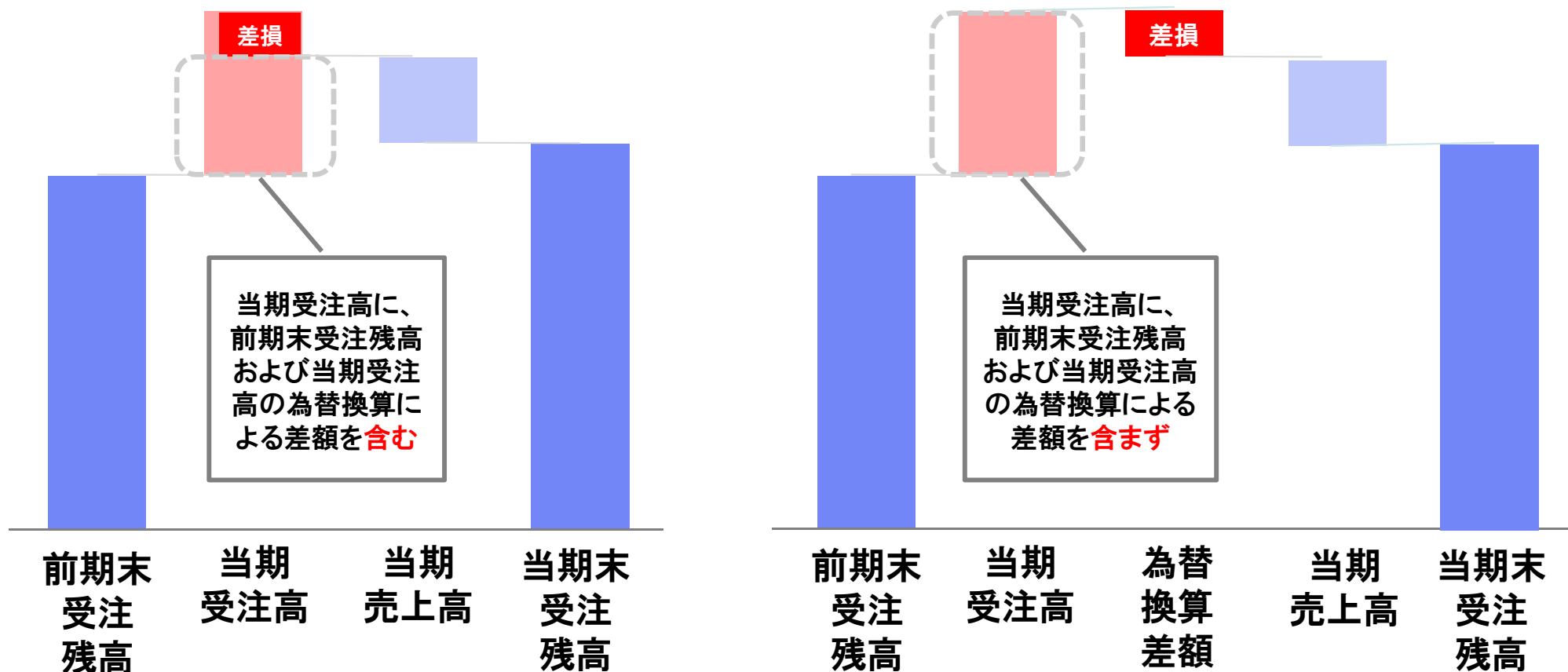
※売上高および営業利益について、主要セグメントである、コンサルタント国内/コンサルタント海外/電力エンジニアリング/都市空間事業の内訳のみを記載しております。売上高・営業利益の合計値には、不動産賃貸事業ほかが含まれています。

(参考) 受注高の算出基準変更について

従来の受注高実績には、前期末受注残高および当期受注高の為替換算による差額(*)を含んでおりましたが、今期より為替換算による差額を除いた受注高を記載しております。

■従来の算出方法

■今期からの算出方法



(*)前期末受注残高および当期受注高の為替換算による差額(為替影響額)は、決算短信11ページ「4.補足情報」に記載しております。

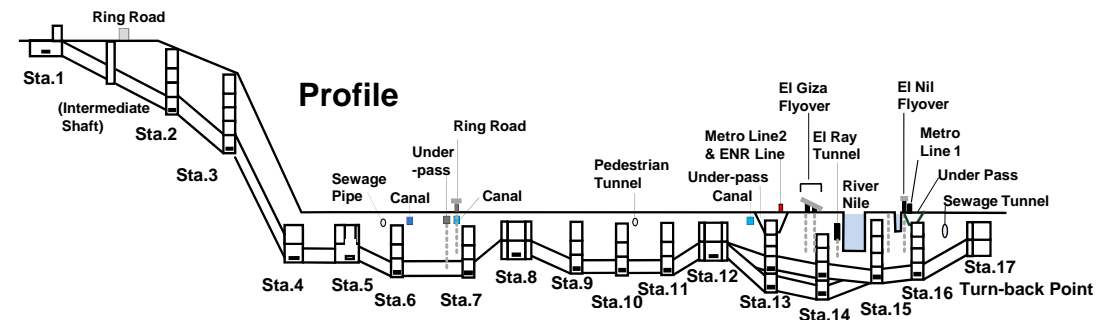
(TOPIC) カイロ地下鉄業務を受注

カイロ地下鉄4号線第一期整備事業に係るコンサルティング業務

- エジプトの大カイロ都市圏では、渋滞緩和のため、地下鉄の整備が課題だが、地下には遺跡をはじめ埋設物が多くあることから、開発と保全を両立させる工法が求められている。
- 本事業では、我が国ODAの本邦技術活用条件(STEP)を適用し、日本の鉄道技術を活用して、カイロ中心部からピラミッド地区を結ぶ地下鉄(17駅、約19キロメートル)を建設する。

[プロジェクトの概要]

- 契約期間:2016年から9年間
- 契約金額:141億円のうち当社グループ分が約100億円
(NK 約80億円、NCC 約20億円※)
- 業務内容:①入札支援
②施工監理
③運営・維持管理の監督・支援
- 特徴:
 - (1)400メートルに及ぶナイル河を横断する地下路線であり、その大部分がピラミッド通りの下に建設
 - (2)シールド工法の採用
 - (3)日本の高い防災基準を適用し、利用客の安全を確保



※NK:日本工営(株)→コンサルタント海外事業セグメントに計上
NCC:日本シビックコンサルタント(株)→コンサルタント国内事業セグメントに計上

(TOPIC) BDP社プロジェクトがBCIアワード受賞

Alder Hey Children's Hospital in Liverpool (リバプール子ども病院)

BDP社が手掛けたリバプール子ども病院が、本年の最も優れた英国公共施設であるとして、the British Construction Industry (BCI) Awardを受賞。



Alder Hey Children's Hospitalの起伏する輪郭は、公園から浮かび上がるように創られ、リバプールの象徴的な建物となっています。

今回のBCIアワード受賞にあたっては、「公共施設として最も優れたもので、革新的かつエンジニアリングと建築が融合した先駆的なプロジェクトである」との評価を受けました。